

2015年度第3四半期 決算概要

2016年2月8日

三機工業株式会社

目次

決算のポイント	03
2015年度第3四半期 累計期間業績（連結）	04
セグメント別受注動向（連結）	05
セグメント別売上動向（連結）	06
セグメント別経常利益（連結）	07
四半期別業績（連結）	08
過去5年の業績推移	09
業種別受注動向（連結）	10
要素別受注動向	11
主な大型受注物件	12
10億円以上の大型受注物件（業種別）	13
経常利益の増減要因（連結）	14
貸借対照表（連結）	15
キャッシュ・フロー計算書（連結）	16
2015年度 業績予想（連結）	17
2015年度 セグメント別受注予想（連結）	18
2015年度 セグメント別売上予想（連結）	19
2015年度の方針・施策	20
三機工業グループ経営理念制定	21

決算のポイント

〈受注〉

前期に引き続き、製造業の国内回帰などの影響により建築設備では電機、自動車業界を中心とした産業空調が好調。プラント設備では機械システム、環境システムともに大型案件の受注により増加した。

〈売上・利益〉

売上高は前年同期とほぼ横ばいに推移したものの、原価管理の徹底に加え、受注環境の改善などにより利益率が大きく改善。その結果、売上総利益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに好調に推移し増益となった。

【全体業績】

2015年度第3四半期 累計期間業績（連結）

- ・受注高は前年同期を上回り、売上高はほぼ横ばいに推移。
- ・売上総利益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は大幅に改善。
(単位：百万円)

	2014年12月	2015年12月	前年同期対比	増減率 (%)
受注高	137,172	147,517	10,345	7.5
次期繰越高	122,738	127,033	4,294	3.5
売上高	122,653	122,503	△149	△0.1
完成工事高	121,670	121,264	△405	△0.3
不動産事業等売上高	982	1,238	256	26.1
売上総利益	9,678	14,146	4,467	46.2
完成工事総利益	9,433	13,845	4,411	46.8
不動産事業等総利益	245	301	56	22.9
売上総利益率 (%)	7.9	11.5	3.6	—
販売費及び一般管理費	11,183	11,709	526	4.7
営業利益 (△は損失)	△1,504	2,436	3,941	—
経常利益 (△は損失)	△713	3,079	3,793	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 (△は損失)	△207	2,045	2,253	—

*当年度より、改正後の「企業結合に関する会計基準」等が適用されたことに伴い、当連結会計年度における「親会社株主に帰属する四半期純利益」は、前連結会計年度における「四半期純利益」を表している。

【受注】

セグメント別受注動向（連結）

- 建築設備は産業空調、ファシリティシステムが好調。
- 機械システム、環境システムともに前年同期を上回る。

（単位：百万円）

セグメント	2014年12月	2015年12月	前年同期対比	増減率（%）
ビル空調衛生	57,864	56,509	△1,354	△2.3
産業空調	34,485	38,977	4,492	13.0
電気	19,218	18,239	△979	△5.1
ファシリティシステム	7,120	8,745	1,625	22.8
建築設備 計	118,689	122,472	3,783	3.2
機械システム	4,492	8,684	4,192	93.3
環境システム	13,271	15,670	2,399	18.1
プラント設備 計	17,763	24,355	6,591	37.1
設備工事 計	136,453	146,827	10,374	7.6
不動産	912	1,148	236	26.0
その他	353	411	58	16.6
調整額	△546	△870	△324	—
合計	137,172	147,517	10,345	7.5

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【売上】

セグメント別売上動向（連結）

- 建築設備はファシリティシステムが好調。
- 機械システムは前年度受注高の減少により減収。

（単位：百万円）

セグメント	2014年12月	2015年12月	前年同期対比	増減率（%）
ビル空調衛生	50,235	45,088	△5,146	△10.2
産業空調	33,154	35,880	2,726	8.2
電気	14,449	15,573	1,123	7.8
ファシリティシステム	6,376	7,124	747	11.7
建築設備 計	104,215	103,667	△548	△0.5
機械システム	7,437	5,811	△1,625	△21.9
環境システム	10,256	12,038	1,781	17.4
プラント設備 計	17,694	17,850	156	0.9
設備工事 計	121,909	121,517	△392	△0.3
不動産	912	1,148	236	26.0
その他	364	401	37	10.3
調整額	△533	△564	△31	—
合計	122,653	122,503	△149	△0.1

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【利益】

セグメント別経常利益（連結）

（単位：百万円）

セグメント		2014年12月	2015年12月	前年同期対比	増減率（%）
セグメント利益又は損失（△）	建築設備	△987	2,869	3,856	—
	機械システム	20	△77	△97	—
	環境システム	△797	△867	△70	—
	設備工事計	△1,763	1,924	3,688	—
	不動産	176	164	△11	△6.8
	その他	35	52	16	46.8
	調整額	838	938	100	12.0
	合計	△713	3,079	3,793	—

*セグメント利益又は損失（△）の調整額は各セグメントに配分していない全社損益等。

【全体業績】

四半期別業績（連結）

・原価管理の徹底や受注環境の改善などにより、継続的に利益率が改善。

（単位：百万円）

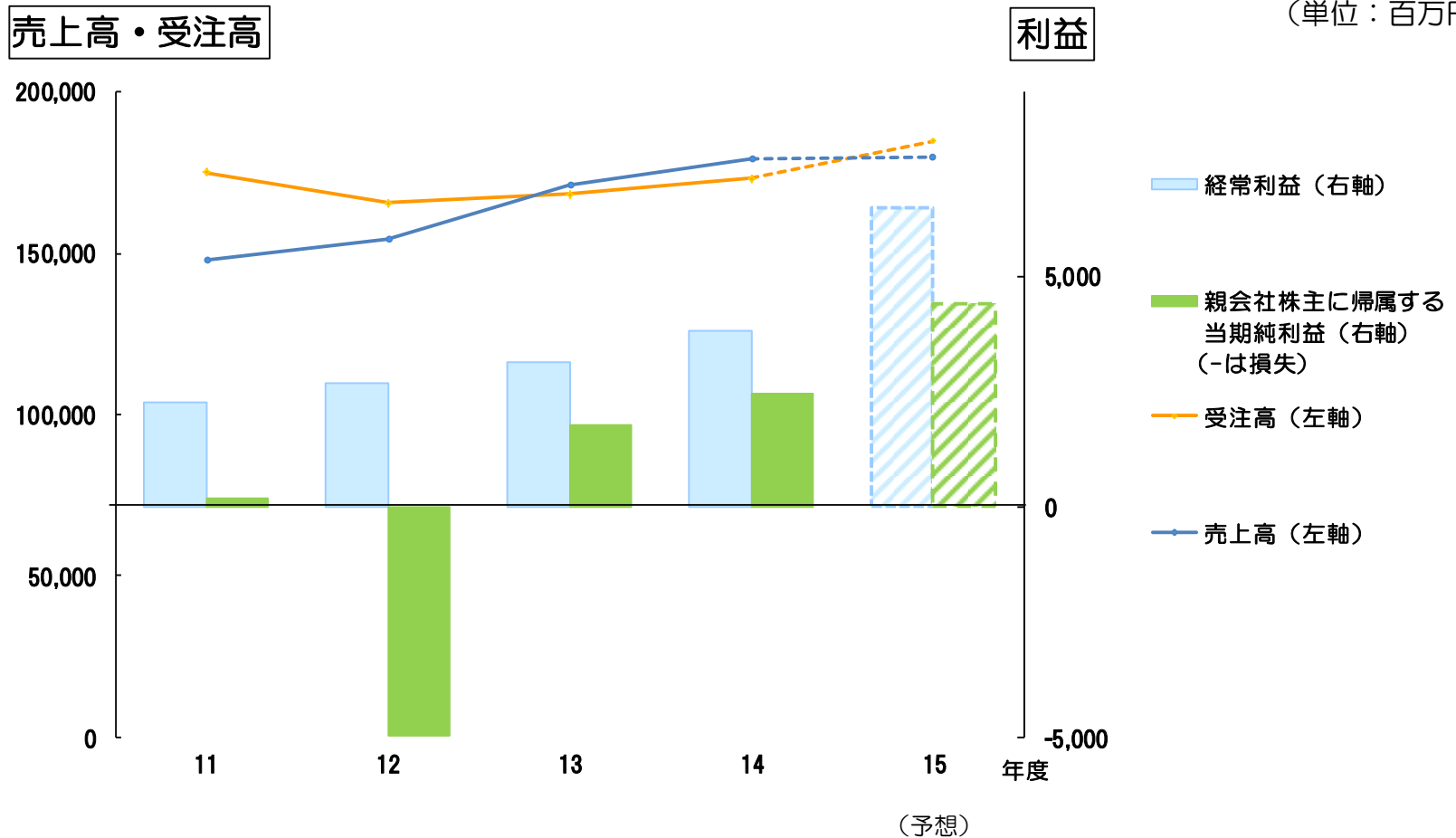
	2014年度				2015年度		
	第1	第2	第3	第4	第1	第2	第3
受注高	42,489	38,758	55,923	36,226	46,385	52,820	48,311
売上高	32,825	42,682	47,145	56,945	34,495	40,985	47,022
売上総利益	1,700	3,224	4,753	8,287	3,291	4,812	6,043
売上総利益率（%）	5.2	7.6	10.1	14.6	9.5	11.7	12.9
販売費及び一般管理費	3,786	3,845	3,552	3,831	3,921	4,005	3,783
営業利益（△は損失）	△2,085	△620	1,201	4,456	△630	807	2,259
営業利益率（%）	△6.4	△1.5	2.5	7.8	△1.8	2.0	4.8
経常利益（△は損失）	△1,846	△478	1,612	4,522	△254	778	2,554
特別損益（△は益）	-	18	116	312	55	△30	△96
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は損失）	△1,215	△111	1,119	2,669	△266	521	1,790
工事損失引当金期末残高	724	1,236	989	1,314	1,045	777	828
工事損失引当金繰入繰戻額（△は益）	157	511	△246	324	△269	△267	50
工事損失引当金対象工事の期末繰越工事残高	7,329	8,131	5,376	4,388	2,451	1,661	1,090

*当年度より、改正後の「企業結合に関する会計基準」等が適用されたことに伴い、当連結会計年度における「親会社株主に帰属する 8 当期純利益」は、前連結会計年度における「当期純利益」を表している。

【業績推移】

過去5年の業績推移（連結）

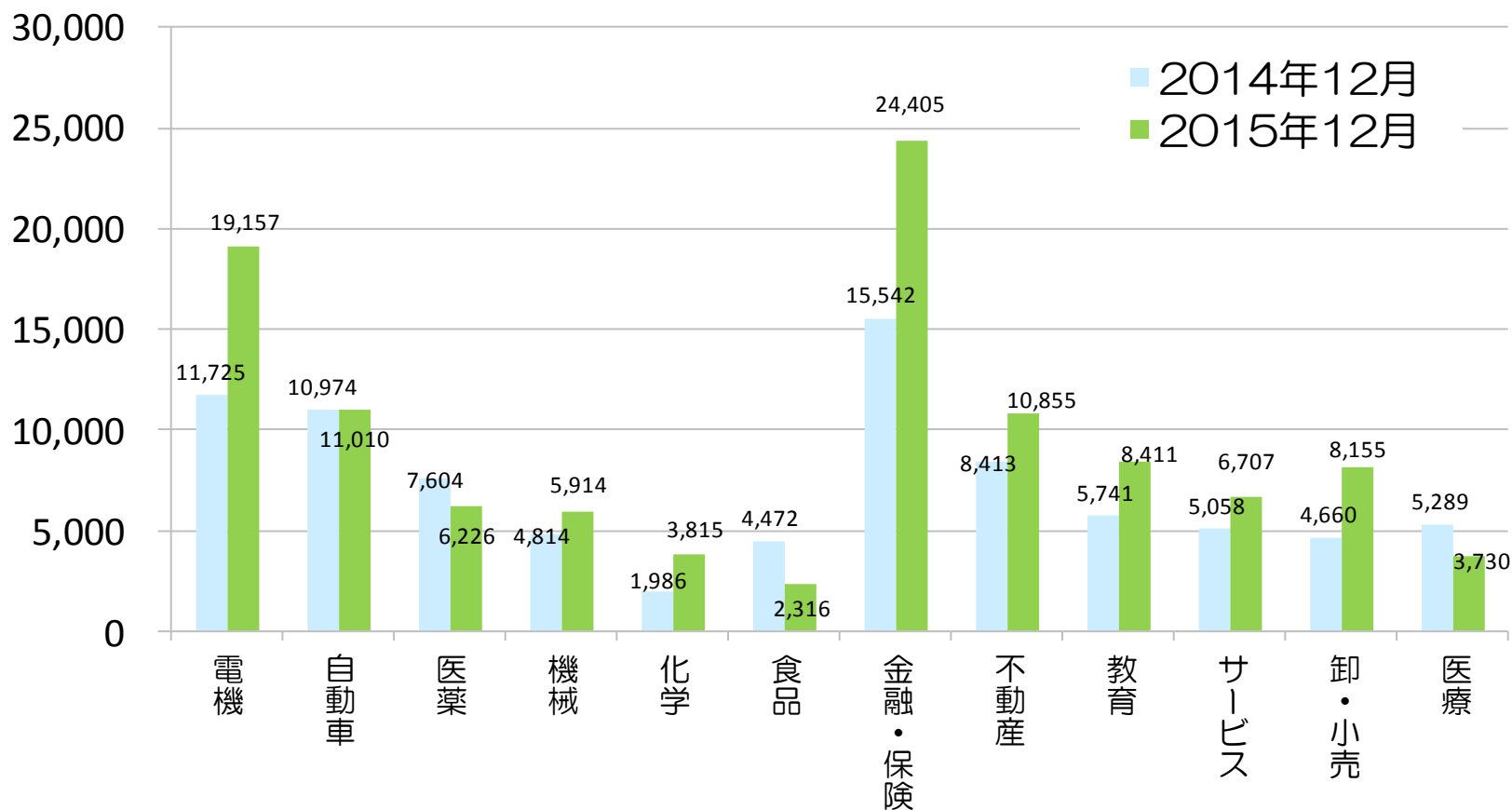
（単位：百万円）



*当年度より、改正後の「企業結合に関する会計基準」等が適用されたことに伴い、当連結会計年度における「親会社株主に帰属する 9 当期純利益」は、2011年度～2014年度における連結会計年度の「当期純利益」を表している。

【受注】 業種別受注動向（連結）

（単位：百万円）



【受注】 要素別受注動向

(単位：％・百万円)

	2012年度 通期	2013年度 通期	2014年度 通期	2014年 12月 A	2015年 12月 B	前年同期 対比 B-A
* 間接受注工事高比率（個別）	49.3	53.7	48.0	50.7	50.8	0.1
海外工事受注高（連結）	1,347	3,055	2,931	2,188	1,744	△444
海外工事受注高比率（連結）	0.8	1.8	1.7	1.6	1.2	△0.4
リニューアル工事受注高比率（連結）	56.9	52.6	53.8	54.9	51.4	△3.5
<参考>リニューアル工事受注高（連結）	94,402	88,473	93,339	75,370	75,847	477
<参考>リニューアル工事売上高（連結）	87,533	98,024	96,468	59,043	62,858	3,815

* 建築設備部門における割合を示す。

【受注】 主な大型受注物件

- 朝日中之島西地区タワー新築工事
（空調設備工事）〈新築〉
- 株式会社池田模範堂第2工場
（空調設備工事）〈新築〉
- 日本橋室町三丁目地区第一種市街地再開発事業A地区新築工事
（衛生設備工事）〈新築〉
- TDK株式会社フェライトマザー工場稲倉新築工事
（空調・衛生設備工事）〈新築〉
- 周東環境衛生組合清掃センター
（廃棄物処理設備）〈長期更新・補修工事〉
- 能美美化センター
（廃棄物処理設備）〈基幹改良工事〉
- 南相馬市クリーン原町センター
（廃棄物処理設備）〈基幹改良工事〉

他某所9件

【受注】 10億円以上の大型受注物件（業種別）

	2014年12月		2015年12月	
事務所	1	<p style="text-align: center;">9件 (16,733百万円)</p> <p>*うち直接受注 2件 間接受注 7件</p>	3	<p style="text-align: center;">16件 (27,856百万円)</p> <p>*うち直接受注 5件 間接受注 11件</p>
多目的ビル	—		1	
店舗	1		1	
工場	—		3	
学校	—		1	
病院	2		2	
研究所	2		1	
官公庁舎	1		—	
廃棄物処理場	1		3	
上・下水処理場	1		—	
その他屋内	—		1	

【利益】

経常利益の増減要因（連結）

（単位：百万円）

2014年12月		△713
利益率の改善		3,557
工事損失引当金繰入額の減少		910
経費の増加		△526
営業外収益の減少		△148
経常利益 計		3,793
2015年12月		3,079

【財務状況】

貸借対照表（連結）

- ・ 流動負債、固定負債の減少により自己資本比率が改善。

（単位：百万円）

	2014年度末	2015年12月末	前年度末対比	増減率 (%)	2014年12月
流動資産	116,224	103,887	△12,337	△10.6	108,881
固定資産	60,157	59,026	△1,130	△1.9	55,602
投資有価証券	39,704	38,618	△1,085	△2.7	36,172
流動負債	72,106	61,970	△10,136	△14.1	68,849
工事損失引当金	1,314	828	△486	△37.0	989
固定負債	19,406	15,241	△4,164	△21.5	17,131
純資産額	84,869	85,701	832	1.0	78,503
その他有価証券評価差額金	15,332	15,322	△9	△0.1	12,279
総資産額	176,382	162,913	△13,468	△7.6	164,484
1株当たり純資産額（円）	1,334.65	1,346.73	12.08	0.9	1,234.65
自己資本比率（%）	48.1	52.5	4.4	—	47.7
有利子負債（連結）	6,332	5,308	△1,024	△16.2	5,662

【CF】

キャッシュ・フロー計算書（連結）

- ・営業キャッシュ・フローは、主に退職給付信託資産への追加拠出および法人税等の支払いにより減少。
- ・投資キャッシュ・フローは、主に定期預金の払戻しおよび投資有価証券の売却により増加。
- ・財務キャッシュ・フローは、主に配当金の支払いにより減少。

（単位：百万円）

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2014年 12月 A	2015年 12月 B	前年同期 対比 B-A
営業キャッシュ・フロー	△2,697	9,729	△9,403	△139	△981	△1,383	△402
投資キャッシュ・フロー	△1,046	△9,481	△3,506	3,440	226	6,620	6,393
財務キャッシュ・フロー	△280	△1,028	△4,152	△2,901	△3,547	△2,474	1,072
期末現金及び現金同等物	41,097	40,367	23,510	23,667	18,930	26,370	7,439

【業績予想】

2015年度 業績予想（連結）

（単位：百万円）

	2015年11月10日期中予想			2016年2月8日期中予想					差額		
	上期 (実績)	下期 (予想)	通期 (予想)	上期 (実績)	第4四半期		下期 (予想)	通期 (予想)	上期	下期	通期
					第3四半期 (実績)	第4四半期 (予想)					
受注高	99,206	85,794	185,000	99,206	48,311	37,483	85,794	185,000	-	-	-
売上高	75,480	104,520	180,000	75,480	47,022	57,497	104,520	180,000	-	-	-
営業利益 (△は損失)	176	5,824	6,000	176	2,259	3,564	5,824	6,000	-	-	-
経常利益 (△は損失)	524	5,976	6,500	524	2,554	3,421	5,976	6,500	-	-	-
親会社株主に帰属 する当期純利益 (△は損失)	255	4,145	4,400	255	1,790	2,355	4,145	4,400	-	-	-

【受注予想】

2015年度 セグメント別受注予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2015年 11月10日期中予想	2016年 2月8日期中予想	差額
ビル空調衛生	72,700	70,700	△2,000
産業空調	52,000	52,000	—
電気	20,000	21,000	1,000
ファシリティシステム	11,000	11,000	—
建築設備計	155,700	154,700	△1,000
機械システム	8,000	10,000	2,000
環境システム	20,000	19,000	△1,000
プラント設備計	28,000	29,000	1,000
設備工事計	183,700	183,700	—
不動産	1,200	1,200	—
その他	600	600	—
調整額	△500	△500	—
合計	185,000	185,000	—

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

【売上予想】 2015年度 セグメント別売上予想（連結）

（単位：百万円）

セグメント	2015年 11月10日期中予想	2016年 2月8日期中予想	差額
ビル空調衛生	66,700	63,700	△3,000
産業空調	52,000	54,000	2,000
電気	21,000	22,000	1,000
ファシリティシステム	11,000	11,000	—
建築設備計	150,700	150,700	—
機械システム	9,000	9,000	—
環境システム	19,000	19,000	—
プラント設備計	28,000	28,000	—
設備工事計	178,700	178,700	—
不動産	1,200	1,200	—
その他	600	600	—
調整額	△500	△500	—
合計	180,000	180,000	—

*各セグメントに含まれているセグメント間取引は調整額で消去している。

2015年度の方針・施策

創立90周年スローガン

「結束～90年に感謝、100年へのかけ橋～」

総合エンジニアリングの推進
利益率の向上
コミュニケーションの活性化

- 部門間連携を強化し、提案営業を推進
- サイト業務支援センターや調達本部の設立など現場支援体制を整え、現場業務負荷を軽減
- 業務品質を維持しながら利益率を向上
- コンプライアンスの強化
- コーポレートガバナンスによる企業価値向上

三機工業グループ経営理念制定

創立90周年にあたり、来るべき100周年に向けた新たな一歩を踏み出すため、1980年の制定以来なじんできた「社是」の精神を受け継ぎ、当社グループの目指すべきところ、社会における存在意義および当社グループ役員・従業員が共有すべき価値を示すものとして、「三機工業グループ経営理念」を制定。

＜三機工業グループ経営理念＞

**エンジニアリングを通じて快適環境を創造し
広く社会の発展に貢献する**

技術と英知を磨き、顧客満足の向上に努める
コミュニケーションを重視し、相互に尊重する
社会の一員であることを意識し、行動する

将来の見通しに対するご留意事項

本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するものを除いては、2月8日時点で入手可能な情報に基づいてなされた当社の予測、想定、評価および判断によるものです。

従いまして、かかる予測等に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、当社の将来の業績、経営結果等と異なる可能性があります。

<主な要因>

- 取引先の信用リスク
- 資機材価格および労務費の急激な変動
- 株式相場の変動
- 退職給付費用および債務の増加
- カントリーリスク
- 設備工事等における事故および災害
- 不採算工事の発生
- 不動産事業におけるリスク
- 訴訟等に関するリスク
- 法的規制等によるリスク
- 自然災害の発生

本件に関する問い合わせ先
管理本部広報・IR部
TEL：03-6367-7041